

○節解云、  
在三個村、

小布勢神社

小布勢は假字也、和名鈔、細名小伏、○祭神大彥命風土記節解○布勢村に在す、今八幡宮と稱す、案内

伊加良志神社

伊加良志は假字也○祭神級長戸邊命、級長津彥命、風土記節解○考證云、五日帶日子王、今從はず、○飯田村に在す、今若一王子と稱す、案内○節解云、在五十嵐郷、

案内云、飯田村往古五十嵐村ト云フ、打續キ惡作百姓逃散ス、領主アハレミテ貢納ヲユルシ呼返シ、村名ヲ改メタリト云リ、

伊夜比古神社 名神大

伊夜比古は字假也○祭神天香久山命注櫻井郷彌彥驛に在す、案内、○當國一宮也一宮○式三、臨時名神祭二百八十五座、中略越後國伊夜比古神社一座、○萬葉集十六卷に、越中國歌、伊夜彦於能禮神佐備青雲乃田名引日良雲會保零、また伊夜彦乃神乃布本今日良毛加鹿乃伏良武皮服着而角附奈我良、名寄云、此二首神事、時神歌トテ唱フ、○社記云、孝安天皇元年二月二日崩志玉布、陵神劔峯南加止爾在、六世孫建諸隅命、磯城瑞籬宮御宇大御代、大臣成時、祖神乃功奏、爰天皇勸請櫻井御宮柱云々、社司云、上古紀伊國新宮神倉大明神、此國へ臨幸也、伊夜比古大明神、御前名也、  
神位 名神  
續日本後紀、天長十年七月丙戌朔戊子、越後國蒲原郡伊夜比古神預之名神、以彼郡毎有

明治四年五月十四日  
七列於國幣  
中社  
所充新潟縣  
越後國四萬  
原郡彌彦村  
祭日五月十日

早疫一致、雨救病也、承和九年十月壬戌、奉授越後國無位伊夜比古神從五位下、三代實錄、貞觀三年八月三日甲辰、越後國從五位上彌彥神授從四位下、  
社領  
當代御朱印高五百石  
雜事

長瀨神社

朝野群載云、永曆四年六月十日、奏龜卜御體御卜、中略坐越後國伊夜比古神云々、以下前略  
長瀨は祭賀勢と訓へし○祭神速秋津比賣命、稱谷津宮風土記節解○矢津村に在す、今正八幡宮と稱す、案内○節解云、在大河郡、  
類社

伊勢國鈴鹿郡長瀨神社

中山神社

中山は祭加夜麻と訓へし○祭神金山彥命、金山姫命、風土記節解○橋田村に在す、今山王權現と稱す、案内  
類社

美濃國賀茂郡中山神社

日飯野神社